※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　芸術科（書道）

教科	芸術科	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書道Ⅰ」　（東京書籍）						
副教材等	ペン習字教本（教育出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学びましょう。
・平仮名から入り、篆隷行草から楷書に至るまで様々な書体を体験し、筆の弾力を使いこなし、自分らしい文字を書くことが出来るようになることをめざします。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

２　学習の到達目標

中国や日本の優れた古典作品を鑑賞・臨書して、書の様々な美しさを感じ取る能力を養う。また、基礎的な表現技術を習得する。さらに、作品制作のための感性を養い、書を愛好する精神を育成することをめざす。
（１）書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
（２）書の良さや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
（３）主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現方法や形式、書の表現の多様性について、書の創造的活動を通して理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	書の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	書の美	・芸術科書道の学習内容を示す ・書写と書道の違い・関係の理解 ・教科書の作品、展示作品の鑑賞 ・年間の作品制作の概要 ・書道の学習の理解	a:　姿勢や執筆法の基本を身に付けている。 b:書は書く人の個性が現れることを理解し、書のよさや美しさを感じ取り、表現を工夫している。 c:　書写と書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について興味を持ち理解し、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	ワークシート・レポート
	漢字の書１　楷書による学習(1)	・楷書の持つ端正な美しさを味わう。 ・用筆・運筆・結構法 ・古典の様々な楷書を鑑賞 ・「九成宮醴泉銘」の書風について ・結構と用筆に注意して臨書。 ・「九成宮醴泉銘」との比較を通し、書風の違いを分析 ・結構と運筆に注意して臨書 ・虞世南の人格について	a:字形や用筆の特徴を理解している。 b:結構が書風を大きく左右することに気づき、特徴を捉えて書くように表現に工夫している。 作者の人格と書風の関係について理解し作品のよさを味わっている。 c:楷書表現の多様性、美しさの違いに関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	ワークシート・レポート
	漢字の書１　楷書による学習(2)	・楷書のやや高度な表現技法の習得 ・初唐の典型とは異なる古典を臨書。比較を通して書風の違い、表現の多様性の認識 ・線質や字形の特徴を分析。用筆・運筆・結構法 ・鑑賞	a:字形や用筆の特徴を理解ししている。作者の人格と書風の関係について理解している。 b:時代や風土、人物による書風の違いに気づき、特徴を捉えて書くように表現に工夫している。 c:楷書表現の多様性、美しさの違いに関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	ワークシート・レポート

※令和４年度以降入学生用

	作品制作Ⅰ	・学園祭展示用うちわ創作。 ・字書の使い方、集字の仕方、草稿の作り方、清書 ・発展的な楷書体での漢字の書	a: 楷書表現の多様性、美しさの違いを理解している。 b:今まで学んだ表現を踏まえて発展的な表現となるよう構想を練っている。 c:習得した表現方法を応用し、主体的に取り組んでいる。 他者の作品のよさや美しさを感じ取り、味わって鑑賞している。	作品・ポートフォリオ	レポート 作品 ポートフォリオ	ワークシート レポート
後期	漢字の書2 楷書による学習(1)・(2) 作品制作Ⅱ	基礎的な表現技法・楷書と行書の用筆・運筆・結構法 ・王羲之の「書聖」所以を説明 ・点画の連続性を大切に臨書 ・字形のバランス分析と鑑賞 ・空海の書を鑑賞。 ・空海の人となり、時代背景について ・「蘭亭序」と比較し、印象の違いを確認 ・「風信帖」の用筆・運筆法 ・大筆と用いて楷書・行書（全紙1／2） ・線の太細、墨の濃淡・潤渇について	a:線の太細、墨の濃淡、潤渇、全体校正への留意、および用筆や運筆法を理解している。 b: 行書体に興味を持ち、日本文化としての書や、書学習について関心を持ち主体的に表現している。 c:王羲之や空海の作品から書のよさや美しさを感じ取り、主知的に取り組んでいる。 作者のよさや美しさを感じ取り、積極的に鑑賞し、味わっている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	ワークシート・レポート
	仮名の書(1)・(2) 作品制作Ⅲ	・仮名の初歩的な技法を習得 ・いろは歌 ・仮名の発生と種類についての理解と読解 ・連綿の練習 ・平安時代の古筆の臨書 ・原寸大の臨書 ・いろは歌から集字。仮名を短冊に書く。 ・集字、草稿、清書の方法	c:基礎的・基本的な連綿や散らし書きの技法を理解している。 b:日本人特有のかなへの美意識を持ち、自らの意図に基づいて工夫している。かなの美しさやそのよさを理解し、表現している。 c:仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	ワークシート・レポート

※令和４年度以降入学生用

	漢字仮名交りの書⑴・⑵　作品制作Ⅳ	・色紙作品制作 語句 の選定 文字調べ 草稿作成 半紙による作品制作後色紙への清書 ・鑑賞	a:今まで習得した基礎的な技法や用材の特徴を理解し、有効的に活用している。 b:用具や用材の違いによる表現に工夫をし、文字の大小、運筆のリズムなど表現を工夫している。 c:漢字と仮名が美しく調和した書に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	作品・ポートフォリオ	レポート・作品・ポートフォリオ	ワークシート・レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度